

カーボテクト

再使用禁止

【禁忌・禁止】

- 再使用禁止、再滅菌禁止

【形状・構造及び原理等】

1. 形状、構造



2. 原材料

ポリウレタン、ポリプロピレン、ポリエチレン、大豆レシチン

3. 原理

本品の液体大豆レシチンを、アクティブ電極先端にコーティングすることにより、手術中に炭化物等が電極先端に付着することを低減し、付着物の除去を容易にする。

【使用目的又は効果】

アクティブ電極を使用する際に、電極への炭化物等の付着を低減し、付着物の除去を容易にする。

【使用方法等】

1. 基本的な使用方法

- スポンジパッドに液体大豆レシチンを付けアクティブ電極先端を軽くふく、又はボトル内の液体大豆レシチンに電極先端を浸した後、スポンジパッドを用いて電極先端を軽くふき取り、薄いコーティング状になるようにする。
- 必要に応じて、電気手術器の出力レベルを調節しながら電極を使用する。
- 付着した組織を拭き取った後は、必要に応じて、1)の手順を繰り返す。

2. 使用方法等に関連する使用上の注意

- 本品のスポンジパッド上で液体大豆レシチンを薄いコーティング状になるようにふき取る場合には、軽く整えるように行うこと。特に先端が鋭利な処置具を使用する場合、スポンジパッドに強く押し付けないようにすること。[処置具をパッド上で押し付けて使用するとその断片が液体レシチンや処置具先端に付着し体内に異物として入るおそれがある。]
- 本品を下水道システムに流さないこと。[内容物が水に接触すると液体が固まり排水管を詰まらせる原因になる。]
- スポンジパッドを用いて、電極先端に薄く均一にコーティングするように調整すること。[厚くコーティングすると液体大豆レシチンが電極からしたたり落ち、意図していない量が体内に入ることになるおそれがある。]
- 本品をコーティングした電極の使用中に切開・凝固機能の変化を感じた場合は、まず電極先端の汚れや併用機器の接続状態を確認し、その後、必要に応じて出力レベルを調節すること。

【使用上の注意】

1. 使用注意(次の患者には慎重に適用すること)

- 大豆抽出成分に対する過敏症のある患者への適応については慎重に判断すること。

2. 重要な基本的注意

- 使用後は、必ず廃棄すること。また、未使用であっても一旦開封した製品は廃棄すること。
- 本品について、血管シーリングデバイス(治療用能動器具)及びアルゴンガス焼灼(物質併用処置用能動器具)との適合性は確認されていない。

3. 不具合・有害事象

1) 不具合

- スポンジの微小細片の発生
- 液漏れ

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

- 通気性の良い環境で保管すること。

2. 有効期間

- 本品の表示ラベルに記載のとおり。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

株式会社アダチ

大阪府大阪市中央区内平野町 3 丁目 2 番 10 号

TEL:06-6942-3371

製造業者

キー サージカル LLC (Key Surgical LLC)

(アメリカ合衆国)